

(参考4)

4,4'-ジアニロジフェニルエーテル測定分析法 (ばく露実態調査で採用した方法)

化学式: $H_2NC_6H_4OC_6H_4NH_2$ 分子量: 200.2 CAS No.: 101-80-4	
許容濃度等: ACGIH 設定なし 日本産業衛学会 設定なし OSHA 設定なし NIOSH 設定なし	物性等 沸点: >300°C 融点: 192°C 蒸気圧: $4.1 \times 10^{-5} Pa / 25^\circ C$
別名 4,4'-ジアニロジフェニルエーテル, 4,4'-ジアニロジフェニルオキサイド	
サンプリング	分析
サンプラー: 硫酸含浸フィルター (SKC) サンプリング流量: 1.0L / min 保存性: 硫酸含浸フィルター上で6日間、 脱着液中で5日間、冷蔵(4°C)保存可能	分析方法: 高速液体クロマトグラフ / UV-VIS 法 (機器名: 日立 L2000 シリーズ) 抽出方法: 0.1M 水酸化カリウム・メタノール 3mL 注入量: 20µL 移動相: 20mM アンモニウム緩衝液 (pH10.0) / アセトニトリル = 60 : 40
精度	
フィルターでの添加回収率 9µg で 105.0%、18µg で 101.3%	流量: 0.5mL / 分 カラム: ODP2 HE-4P (内径 4.6 × 全長 250mm, 粒径 5µm) カラム温度: 30°C 測定波長: 199nm 検量線: 0.00~10.00µg / ml の範囲で直線 定量法: 絶対検量線法
検出下限 0.03µg / mL	
定量下限 (検出下限の3倍) 0.1µg / mL 採気量 10L 0.003ppm (0.03mg / m ³) 採気量 30L 0.001ppm (0.01mg / m ³)	
適用:	
妨害:	
参考文献:	

※本方法は、各種文献を参照の上、中央労働災害防止協会にて策定したものである。